

26

カンボジア「最前線」2018

フォトジャーナリスト

高橋 智史

ジャーナリスト・キャスター

堀 潤

JVCカンボジア事業駐在員

大村 真理子

2018 Oct

5年に一度の総選挙が実施されたカンボジアの「今」を切り取る

今年7月、カンボジアでは5年に1度の総選挙が実施されました。日本でも報道されていたとおり、与党が全議席を獲得するという結果になりましたが、その影には野党解党などによる政治的混乱やラジオ局の閉鎖、新聞の廃刊など、様々な出来事がありました。

旅行で訪れる人も増え、「戦争」や「難民」と同じくらい「平和」や「観光」のイメージが定着しつつあるカンボジアは今、どのような状況なのでしょう？

当日はカンボジア・首都プノンペンを中心に15年、フォトジャーナリストとして活動を続ける高橋智史さんをゲストに迎え、JVCカンボジア事業駐在員の大村とともに最新の状況、またそれらはジャーナリストやNGOの活動にどのように関係するのかなど、お話をできればと思います。聞き手はおなじみ、キャスター・ジャーナリストの堀潤さん。ぜひご来場ください。

日時：2018年10月26日（金）19:00～21:00

場所：きゅりあん（品川区総合区民会館）4階 第1特別講習室

東京都品川区東大井 5-18-1

JR京浜東北線・りんかい線・東急大井町線 大井町駅下車徒歩1分

参加費：無料

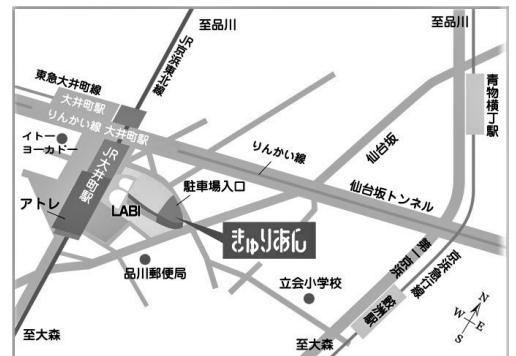
申し込み・問い合わせ：

日本国際ボランティアセンター（JVC）カンボジア事業担当 下田

☎ 03-3834-2388

✉ arita@ngo-jvc.net

QRコードからのお申込みも受付中



●交通のご案内 JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線……大井町駅 徒歩約1分
※駐車場は商業施設との共用のため、土・日・祝日は特に混雑します。なるべく電車・バスをご利用ください。
※会館周辺道路は狭いため、近隣にご迷惑となりますので駐車できません。ご注意ください。
※駐車料金 30分200円（利用時間 8:30～21:30）

※できる限りメールでのお問い合わせをお願いいたします。

※取材をご希望の方は、事前にご連絡ください。当日の撮影、録音はお断りいたします。

堀 潤（ジャーナリスト・キャスター）

1977年生まれ。元NHKアナウンサー、2001年NHK入局。「ニュースウォッチ9」リポーター、「Bizスポ」キャスター。2013年、NHKを退局しNPO法人「8bitNews」代表に。現在、TOKYO MX「モーニングCROSS」キャスター、J-WAVE「JAM THE WORLD」ナビゲーター、abemaTV「AbemaPrime」コメンテーター、淑徳大学客員教授、毎日新聞、ananなどで多数連載中。

大村 真理子（JVCカンボジア事業駐在員）

1984年生まれ。幼少期をバングラデシュ、小学生時代をシンガポールで過ごし、小さな頃から世界の文化の多様性に惹きこまれ、海外に興味を持つようになる。その後、飢饉や紛争などの世界の様々な問題を報道を通して見るうちに、「自分に何かできることはないのか」という思いが強くなり、2014年よりJVC職員となる。広報担当として勤務し、2017年12月より現職、カンボジア在住。

高橋 智史（フォトジャーナリスト）

日本大学芸術学部写真学科卒業。2003年から、カンボジアを中心にアジアの社会問題と人々の営みを撮り始める。2007年よりカンボジアの首都、プノンペンに拠点を移し、秋田魁新報新聞にて「素顔のカンボジア」を約4年間連載。現在もプノンペンに拠点を置き、土地強制収容などの人権問題に焦点を当て、Cambodia Daily, CNBC, The Guardianなどの英字メディアへの掲載を中心に、取材活動を続けている。2014年第10回名取洋之助写真賞、2016年三木淳賞奨励賞受賞。著作：フォトルポルタージュ「素顔のカンボジア」（秋田魁新報社）等。2018年7月のカンボジアの総選挙を取材後、9月上旬に帰国。12月10日に最新写真集出版予定。2018年12月に東京で、2019年2月に大阪で写真集出版記念写真展が開催される。

主催：日本国際ボランティアセンター（JVC）カンボジア事業

東京都台東区上野 5-3-4 クリエイティブ One 秋葉原ビル6F TEL：03-3834-2388 FAX：03-3835-0519